

教職員&愛車紹介コーナー第6回は、京都校の鉄人！
仲澤先生をご紹介します！

教職員&愛車紹介

VOL. 6



まずは、この学校で働くまでの経歴と教師になったきっかけについてお話を聞きました。

「私はこの学校の20期生として卒業しました。機械いじりが好きということもあって、卒業後は大型車整備を専門としている会社に整備士として就職しました。主に大型バスの保守管理がメインの作業でした。その後は農業機械の修理・販売をする会社で整備士として3年ほど働きました。教師になったのはそのあとで、転職サイトで求人募集をたまたま見かけたのがきっかけです。母校という事もあり、一度応募してみるかと思ひ応募したら採用されちゃいました（笑）」と、今の仕事との出会いは若干、運命的な部分があるそうです。

ここからは愛車についてのお話です！実は教員と米農家の二刀流だという仲澤先生。愛車との出会いやお気に入りポイントについて話していただきました！！



「今の愛車はラフェスタ(B30型)です。昔はウイングロード(Y11型)やオッティ(H92W型)に乗っていましたが、子供が出来たことがきっかけで乗り換えました。このクルマとの出会いはまさに運命的でしたね。ちょうどラフェスタが欲しいなと考えていた時に中古車販売店に行ったんです。

すると、たまたま購入をキャンセルされて行き場をなくしていたラフェスタがいました。これはもう二度と無いチャンスだと思い、その場で購入を決意しました（笑）。お気に入りポイントは3列目があることですね。乗車空間だけでなく、シートを倒せば積載空間としても使えるので、農業で使う道具などを載せても大丈夫なんです。ウイングロードもそうでしたが、やはり荷物が載る車がいいですね」と、自分の愛車を大絶賛でした！他にも、リアワイパーを撤去して取り付けたというホイールの形をしたアクセサリや車に貼ってある、ラフェスタのイラストが描かれたステッカーがお気に入りだそうです。

また、仲澤先生は野球部の顧問をしていて、撮影の際は野球帽を被っていたかったです！現在、部員募集中とのことです！！

今回の記事は以上となります！！取材を通して、家族を背負う父親の姿という仲澤先生の新たな一面を知ることができました！ぜひまた次回の記事で会いましょう～！！

